

2021年12月8日

アクションプランの取組状況

令和3（2021）年度第2四半期（7～9月）のアクションプランの取組状況をご紹介します。

アクションプランに対する地域の皆様のご理解とご協力に深く感謝を申し上げます。

当社は、令和3（2021）年度から令和5（2023）年度に取り組む第2期事業計画（アクションプラン）を策定し、線区の活性化のため、地域の皆様と一体となって利用促進・経費節減に取り組んでおります。

※ アクションプランについては当社ホームページに掲載していますのでご参照ください。

1. 取組状況について

- 釧網線、石北線では、東急株式会社の「THE ROYAL EXPRESS～HOKKAIDO CRUISE TRAIN」が運行されました。運行日には、地域の皆様によるおもてなしを実施していただきました。
- 花咲線では、本年全通100周年を迎えることから、線区活性化のため、地域の皆様が記念イベントなどを実施しました。
- 富良野線では、夏の観光列車である「富良野・美瑛ノロッコ号」の運行にあわせ、地域の皆様によるおもてなしを実施していただきました。
- 新型コロナウイルスの影響で計画していた取組の中止や縮小が余儀なくされるなか、地域の皆様には、アクションプランに最大限に取り組んでいただいておりますことに深く感謝申し上げます。

2. 今後の進め方について

- 新型コロナウイルスの感染者数が急激に減少したことにより、10月より行動制限が段階的に解除されております。感染拡大防止に留意しながら、地域の皆様と線区の活性化のためアクションプランを推進し、利用促進・経費節減に取り組んでまいります。

釧網線(釧路～網走間)

「THE ROYAL EXPRESS」のおもてなし実施 (8月22日撮影・北浜駅付近)



8月～9月「THE ROYAL EXPRESS」が運行されました。釧路駅、標茶駅、川湯温泉駅、知床斜里駅などで地域の皆様による歓迎セレモニー、お見送りを行いました。北浜駅海岸付近では地域の皆様による歓迎の大漁旗、手旗で釧網線をPRしました。

「釧網線リモートトラベル」を実施



釧網本線維持活性化協議会とWILLER(株)は、9月18日「釧網線リモートトラベル」を実施しました。沿線の風景などの映像をオンライン配信し、有名タレントと同時に視聴して、共に旅行したような気分を味わっていただき、今後の需要喚起に取り組みました。

花咲線(釧路～根室間)

全通100周年記念「はじめての鉄道旅。」の実施 (7月5日撮影 根室駅)



根室市が花咲線全通100周年記念として「はじめての鉄道旅。」を実施しました。7月～10月まで、根室市内の幼稚園児や保育園児(約200名)が切符を模した乗車記念証を手にしながらJRの体験乗車を楽しみました。

全通100周年記念「歓迎おもてなし」の実施 (8月7日撮影 厚岸駅)



厚岸町と浜中町は花咲線全通100周年記念として、厚岸駅にて「歓迎おもてなし」を実施しました。8月7日、自治体関係者や地元の方々による横断幕や手振り等を行い、お客様に地元の特産品をプレゼントしました。

石北線(旭川～網走間)

「THE ROYAL EXPRESS」のおもてなし実施 (8月15日撮影・遠軽駅)



8月～9月「THE ROYAL EXPRESS」が運行されました。運転日に各停車駅で沿線地域の皆様による手旗や横断幕、太鼓演奏などでお出迎えとお見送りのおもてなしを実施いたしました。

設備故障時における案内看板の設置 (8月27日撮影・北見市)



北見市が踏切故障時における迂回等のご案内にご協力いただきました。西北見駅～北見駅間の西5号線踏切が8月26日から翌27日まで故障し、使用できなかった際、「迂回誘導看板」を設置いただきました。

※経費節減の取組を緑字で記載しました。

宗谷線(旭川～稚内間)

駅維持管理の取り組み (7月26日撮影:智北駅)



名寄市は、令和3年度より智北駅、日進駅の維持・管理を行っています。7月26日には、名寄市職員による智北駅の待合室の修繕及びホーム登り口・ホーム鉄柵のペンキ塗りなどを行いました。

市内の駅を巡るイベントの実施



旭川市では、鉄道利用促進イベントを実施しました。市内の鉄道駅が存在を知ってもらうため「なぞと手帳」を持って駅に下車し、謎解きに挑戦するイベントを7月24日から8月15日まで実施しました。

富良野線(富良野～旭川間)

「富良野・美瑛ノロッコ号」運転初日のおもてなし実施 (7月10日撮影・上富良野駅)



富良野・美瑛ノロッコ号の運転初日となる7月10日に旭川駅、美瑛駅、上富良野駅、中富良野駅及び富良野駅にて、ご当地キャラクターや地域の皆様によるお出迎えとお見送りのおもてなしを実施いたしました。

富良野線新たな魅力発見の取組



J R 富良野線連絡会議は、富良野線の魅力を発掘する取り組みを行いました。7月12日からInstagramを活用し、富良野線の車窓から見えるおすすめ風景を募集し、鉄道旅における新たな観光スポットのPRに取り組みしました。

根室線(滝川～新得間)

トマム・富良野モニターバスの運行 (7月31日撮影・落合駅)



富良野美瑛広域観光推進協議会は、ワーケーション実証実験をテーマとし、人気観光地であり、テレワーク施設がある富良野とトマムを結ぶモニターバスを7月31日から9月20日までの土・休日に運行し、期間中125名のお客様にご利用いただきました。

高校生・小学生による駅的环境美化 (7月12日撮影・芦別駅／9月10日撮影・上芦別駅)



芦別市内にある星槎国際高等学校芦別学習センター、上芦別小学校の生徒・児童が、ボランティア・校外学習の一環で芦別駅、上芦別駅の清掃や駅前広場、駐輪場周辺の草刈り等を実施し、駅的环境美化に取り組みました。

室蘭線(苫小牧～岩見沢間)

コンテスト応募写真を活用した室蘭線PRの実施 (7月6日撮影 手稲駅)



JR室蘭線活性化連絡協議会は、Instagramで募集した写真を使用したポスターやパンフレットを作成し、7月から9月まで、札幌エリアの主要駅に掲示し、室蘭線への来訪をPRしました。

栗山小学校出前授業の実施 (9月21日撮影・栗山小／9月24日撮影・栗山駅)



栗山小学校で出前授業を実施しました。2年生55名が、鉄道の仕事や列車の乗り方などを教わった後、乗車を体験しました。出前授業・体験乗車は、鉄道に関心を高めてもらう取組として3年間継続して実施しています。

日高線(苫小牧～鷗川間)

広報誌での公共交通利用促進記事の掲載



苫小牧市は、「広報誌9月号」に「みんなで守ろう！私たちの足、公共交通」と題した公共交通の現状を掲載しました。鉄道など公共交通の維持には、利用促進などの取組が必要であることを市民に訴えました。

鷗川駅前花壇整備の実施 (7月8日撮影・鷗川駅)



鷗川中学校の生徒が鷗川駅前の花壇及びプランターを整備しました。生徒の方々にマイレール意識を持っていただくともにご利用のお客さまを花でおもてなしする取組として実施しました。